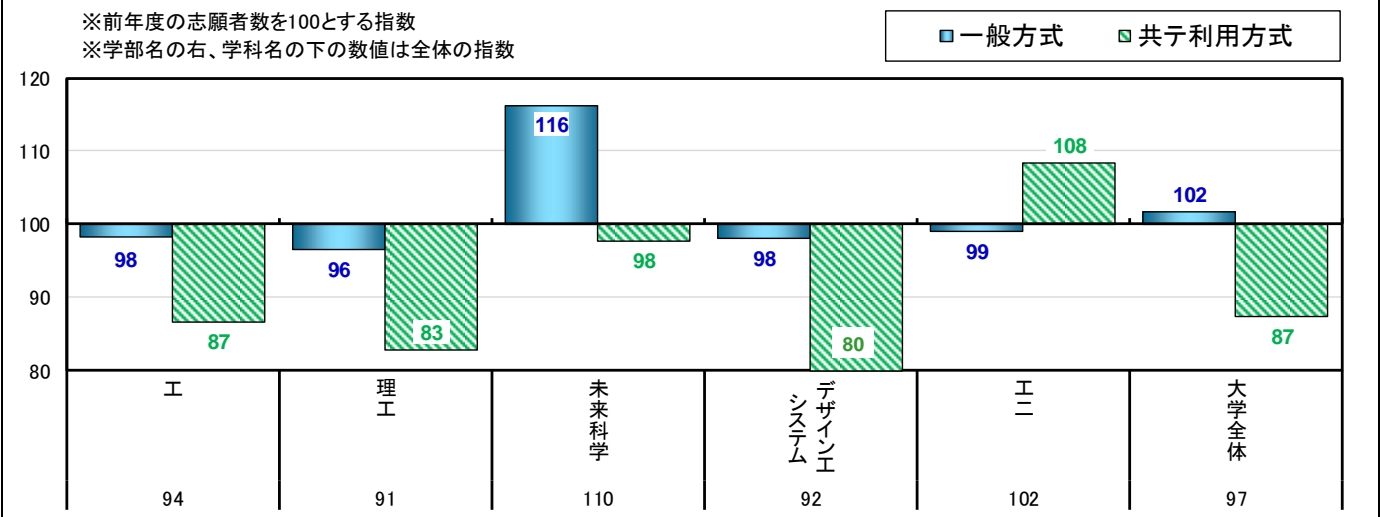


東京都大：大学全体では2年連続減少、共テ利用方式は2年連続大幅減少 一般：+506人 共テ：-4,326人



主な入試変更点

キャンパス移転：都市生活、人間科学…等々カキャンパス→世田谷キャンパス
 試験会場：全学部<一般・前期><一般・中期>…横浜・大宮廃止、浦和・三島追加
 選抜方法：全学部<一般・前期><一般・中期(英語外部試験利用)>
 …対象試験：ケンブリッジ英検、英検、GTEC、IELTS、TEAP、TOEFL iBT、TOEIC LR&SW
 ※換算点は60点、80点、100点の3区分
 →対象試験：ケンブリッジ英検、英検、GTEC、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT、TOEIC LR&SW
 ※換算点は50点、60点、70点、80点、100点の5区分
 人間科学(児童)<一般・後期2教科型>…新規実施
 情報工<共テ・前期5教科基準点型>…合格基準点：580点→590点
 理工<一般・前期3教科型>…数学インセンティブ判定を新規実施
 入試科目：人間科学(児童)<一般・前期2教科型><一般・中期2教科型>
 …国+外 ※他学科と併願不可→外+(国 or 数) ※数を選択した場合のみ、情報システム学科と併願可

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、3,820人(86)の減少で、2年連続減少。学部別では、7学部全てが減少。方式別では、一般方式は506人(104)のやや増加で2年連続増加。共通テスト利用方式は、4,326人(67)の大幅減少で、2年連続大幅減少。志願者数は5年ぶりに1万人を下回った。学部別では、7学部全てが2年連続大幅減少だが、特に人間科学(35)、メディア情報(51)、都市生活(52)、環境(55)の減少が目立った。共通テスト受験前に出願締め切りとなる<共テ・前期3教科型>(63)と<共テ・前期5教科型>(76)はいずれも大幅減少。一方で、2月22日から出願開始だった<共テ併用・後期>(129)は大幅増加、2月前半の入試結果と共通テストの平均点ダウンの影響を加味した合格目標ライン予想をもとにした追加出願の増加も影響。

- <一般方式>
- 都市生活(104)は、やや増加で3年ぶり増加。方式別では、全ての方式で増加だが、3月入試の<一般・後期2教科型>(113)の増加が目立った。
 - 人間科学(122)は、2年連続大幅増加。新規実施の<一般・後期2教科型>を除いても(108)の増加。
 - メディア情報(75)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。2020年度以降前年度の反動による大幅な増減が継続。学科別でも、2学科のいずれも大幅減少。募集単位別では、(社会メディア)<一般・後期2教科型>(103)のみがやや増加。
 - 情報工(112)は、学部名称変更及び学科改組3年目だが、系統への高い人気もあって2年連続増加。学科別では、(情報科学)(139)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。
 - 環境(96)は、やや減少で3年連続減少。学科別では、(環境経営システム)(91)は年連続減少。(環境創成)(99)は微減だが3年連続減少。方式別では、<一般・前期3教科型>(118)は大幅増加、<一般・中期2教科型>(75)と<一般・後期2教科型>(47)はいずれも大幅減少と入試日程が遅くなるにつれて減少率が大きかった。
 - 理工(114)は、学部改組3年目だが2年連続増加。学科別では、(医用工)(94)を除く6学科で増加。特に(原子力安全工)(150)、(応用化)(129)、(機械工)(117)はいずれも大幅増加。方式別では、全方式で増加。特に、<一般・中期3教科型>(118)は大幅増加、特に理系に厳しかった共通テストの平均点ダウンの影響による追加出願の影響もあった。また、<一般・前期3教科型>(114)も増加、通常の3教科での可否判定と同時に、数学の得点のみで可否判定を行う数学インセンティブ判定の新規実施が影響。
 - 建築都市デザイン(93)は、学部改組3年目で初めてやや減少。学科別では、2学科とも減少。方式別では、<一般・前期3教科型>(97)はやや減少、<中期3教科型>(84)と<後期2教科型>(77)はいずれも大幅減少と入試日程が遅くなるにつれて減少率が大きかった。

＜共通テスト利用方式＞

- 都市生活(52)は、大幅減少で3年連続減少。方式別では、共通テスト受験前に出願締め切りとなる〈共テ・前期3教科型〉と〈共テ・5教科型〉の合計は(51)でほぼ半減。
- 人間科学(35)は、志望者層の共通テスト敬遠傾向から激減で2年連続大幅減少。志願者数は100人を下回った。
- メディア情報(51)は2年連続大幅減少。志願者数は5年ぶりに1,000人を下回った。学科別では、(社会メディア)(40)が激減。
- 情報工(76)は、学部名称変更及び学科改組3年目だが2年連続大幅減少。方式別では、〈共テ・前期3教科型〉(70)は大幅減少、合格基準点を10点アップさせた〈共テ・1前期5教科型〉(90)は減少。
- 環境(55)は、2年連続大幅減少。志願者数は1,000人を下回った。
- 理工(71)は、学部改組3年目だが2年連続大幅減少。学科別では、7学科全てが大幅減少で、特に(原子力安全工)(42)の減少率60%近い減少が目立った。
- 建築都市デザイン(78)は、学部改組3年目で2年連続大幅減少。ただし、方式別では〈共テ・前期5教科〉(106)のみやや増加。